

山形県環境学習プログラム③

テーマ 自然との共生

身の回りの木や森に触れ、自分たちの生活との関わりと守ることの大切さを学ぼう！

I 室内学習（座学）「樹木の組合せゲーム」

- 学習目標**
- ・ゲームをしながら、木の特徴や何に利用されているかを考える。
 - ・木や森と自分たちの関わりや、その役割について学ぶ。
 - ・木や森を守るため自分たちができることを考える。



II 室内学習（工作）「木の実、葉を使った工作」

- 工作内容**
- ・自然（森林）の樹皮、枝、木の実、葉などで動物、昆虫などを作る。

（その他工作例）

- ・クリスマスリースづくり（季節限定）
- ・木のモビール・ひな人形・ネームづくり など



III 体験学習「身近なところで自然体験等」

- 体験内容**
- ・身近にある公園、里山、森林等に出かけ、散策やゲームなどを通じて、自然について学ぶ。

（その他体験例）

- ・県民の森、少年自然の家、県環境学習支援団体※等を活用した森林・自然環境学習 など



山形県環境学習プログラムを活用した環境学習のご紹介

1 豊かな自然環境を守るために大切なこと

山形県の豊かな自然環境を将来世代へ継承するとともに、限りある資源を有効に活用し、持続可能な社会を形成していくためには、私たち1人ひとりが環境とのかかわりについての正しい認識と理解を深め、日常生活や事業活動において自らが率先して環境に配慮した行動を実践していくことが大切です。

2 環境学習プログラムとは

環境学習プログラムは、地球温暖化、ごみ、自然と生き物、水や森林などに関する、今起こっている環境に関する課題を題材とし、地域の森林・里山・施設等の身近な環境資源を活用して、環境について効果的に学ぶ仕組みです。

県地球温暖化防止活動推進員などの人材を指導者として活用します。また、利用するにあたっての費用は、県が負担しますので、原則不要です（材料費が必要となる場合があります）。

ニーズにあわせ、選択可能な、利用しやすさが特徴です。

【プログラムの構成】

- | | | | |
|-----------|-----|-------------|------------|
| ①室内学習（座学） | ……… | 主な対象：小学校高学年 | 時間：45分～1時間 |
| ②室内学習（工作） | ……… | 主な対象：小学校低学年 | 時間：45分～1時間 |
| ③体験学習 | ……… | 主な対象：小学生以上 | 時間：1～2時間 |
- ※①～③をまとめて実施することも可能ですが、①だけなどの選択が可能です。

【H29年度作成プログラムテーマ】

- ①地球温暖化、②ごみ減量、リサイクル、③自然との共生

3 環境学習プログラムを利用するには

村山市にある県環境科学研究センターに、環境分野に関する相談窓口を設置していますので、お気軽にご相談ください。

県環境科学研究センターでは、出前講座を実施したり、県環境アドバイザーや県地球温暖化防止活動推進員等を講師として派遣することにより、皆様の環境学習のお手伝いをしています。

■山形県環境科学研究センター

環境学習に関する相談窓口

（平日午前9時から午後5時まで）

〒995-0024 村山市楯岡苗田 3-2-1

電話：0237-52-3132

FAX：0237-52-3134



※ 県では、環境保全に関する情報の提供、体験の機会の提供等を通じて県民の環境学習を支援している民間団体を環境学習支援団体として認定し、環境学習機会を提供しています。

詳細は、県ホームページでもご覧いただくことが可能です。「山形県環境学習支援団体認定制度」で検索してください。

山形県環境学習プログラム①

テーマ 地球温暖化

地球の気温が上昇すると、自然環境や私たちの生活にどんな影響があるのかを知って、自分たちができることを考えよう！

I 室内学習（座学）「紙芝居と簡易火力発電実験」

- 学習目標**
- ・海に沈むことが心配されている国があることを知る。
 - ・世界で起こっていることや身近な自然環境の変化を知る。
 - ・地球温暖化の原因と、温暖化を防ぐ方法について学び、自分たちが身近なところでできることを考える。



II 室内学習（工作）「私のアクションカード・ホルダー」づくり

- 工作内容**
- ・温暖化を防ぐために、自分が身近なところでできることをアクションカードに書いて、実践につなげる。
 - ・自分ができることをグループで発表する。
 - ・家に帰って、家族とも話してみる。

（その他工作例）

- ・エコキャンドルづくり ・発電機作り
- ・木を植える ・温度計づくり など



III 体験学習「山形エコハウス（再生可能エネルギー等を活用したモデルハウス）」見学

- 体験内容**
- ・どんな工夫がされている建物なのかを見学し、建物の省エネルギー対策や、再生可能エネルギーを使って電気や熱が作られていること等を体感しながら学ぶ。

（その他体験例）

- ・県環境学習支援団体※を活用した、エコドライブ教室、再生可能エネルギー施設見学 など



山形県環境学習プログラム②

テーマ ごみ減量、リサイクル

資源に限りがあることを知り、ものを大事にする気持ちを持ち、リサイクルなどごみを減らす取り組みにつなげよう！

I 室内学習（座学）カードゲーム「ごみは、どこから、どこへ？」

- 学習目標**
- ・ごみの山で生活する国があることを知る。
 - ・ごみがなかなか減らない、捨てる場所が少なくなっていることなど、今起こっている大変なことを学ぶ。
 - ・資源とごみの流れ、資源回収やリサイクルを学ぶ。
 - ・自分たちが身近なところでできることを考える。



II 室内学習（工作）「牛乳パックのはがき」づくり

- 工作内容**
- ・牛乳パックからはがきを作る。

（その他工作例）

- ・牛乳パックのリサイクル工作。
（ブーメラン・紙トンボ・ストロー飛行機）
- ・エコキャンドルづくり など



III 体験学習「自動車のリサイクル施設」見学

- 体験内容**
- ・使用済み自動車を解体・資源化する施設と、商品化した部品を販売するエコショップ・カーセンターの見学を通し、リサイクルについて学ぶ。
（㈱山形県自動車販売店リサイクルセンター見学）

（その他体験例）

- ・県環境学習支援団体※等を活用した食品トレーリサイクル工場見学 など



※ 県では、環境保全に関する情報の提供、体験の機会の提供等を通じて県民の環境学習を支援している民間団体を環境学習支援団体として認定し、環境学習機会を提供しています。

詳細は、県ホームページでもご覧いただくことが可能です。「山形県環境学習支援団体認定制度」で検索してください。